

北海道雪氷ニューズレター

No.40 2011年11月14日発行

(社)日本雪氷学会 北海道支部

内 容

1. 北海道支部地域講演会のお知らせ
2. 「北海道の雪氷」第30号 発刊のお知らせ
3. 「雪氷教育レシピ」のホームページ掲載のお知らせ
4. 北海道支部後援行事のご案内

1. 北海道支部地域講演会のお知らせ

■日本雪氷学会北海道支部では、毎年、札幌以外の北海道各地において、「雪氷」に関する啓蒙活動を行うことを目的として「地域講演会」を開催しています。今年度は、“楽しむ雪氷科学”あるいは“雪景色をつくりだす、デザインする”といった新たな視点から、雪国に住む私達がどのように雪氷と付き合っていくべきかを考えるため、豪雪地である旭川市において、以下の日程で講演会を実施します。講演会では、雪氷を素材とした工作や実験もあわせて行いますので、皆様のご参加をお待ちしています。

◇日 時：2011年12月10日（土）13時00分～15時20分

◇場 所：旭川市科学館サイパル 1階 学習・研修室

※住所：旭川市宮前通東（北彩都あさひかわシビックコア地区）

※アクセス方法はこちら

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/hakubutsukagaku/kagakukan/map/access.html>

◇対象者：小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）

◇定 員：40名（先着順です）

※11月20日（日）の9時から12月4日（日）まで、旭川市科学館に、電話（0166-31-3186）にて、お申し込みください。

◇参加料：無料

◇プログラム：『雪氷をたのしむ in 旭川』

(1) 講演

- 「雪をデザインする」（林 拓見氏；東海大学旭川校）

【要旨】北海道の中央部に位置する旭川市は、約半年間、雪中の暮らしとなります。この積雪が造り出す美しい形を積極的に取り入れて、北国の冬景色を創れないだろうか。人々を屋外へと誘い、健康づくりや観光の魅力向上に役立つ街づくりに活かすことはできないだろうか。冬の暮らしに快活さや彩りをもたらし、健康的で心豊かな冬の暮らしを創りだすことはできないだろうか。そのような試みを紹介します。

- 「雪と氷の素材としての魅力をさぐる」（平松 和彦氏；福山市立大学）

【要旨】雪や氷は、北国で生活する者にとって、やっかいなものであったり、しばしば災害のもとになります。その一方で、住む地域に関係なく、単に水が固体になったものとして見直してみると、学校では理科の教材として、また酒造りにとっては非常に有効な素材となります。本講演会では、その素材としての魅力や有効性についてお話しします。

(2) 工作・実験

- 「雪結晶の万華鏡をつくってみよう」（高橋 章弘氏；北方建築総合研究所）

【概要】雪の結晶の多くは、中心から六つの方向に伸びた形の六角形となっており、このような模様が見える万華鏡の工作を行います。雪の結晶の万華鏡は、2枚の鏡をV字型に組み合わせ、筒の下部にビーズを入れて反射させることにより、雪の結晶に似た模様をつくり出すことができます。

- 「雪結晶とダイヤモンドダストをつくらう」（平松 和彦氏；福山市立大学）

【概要】ペットボトルやドライアイス、消しゴム、ゴム栓、発泡ポリスチレン箱、釣り糸などを用いて、人工雪を発生させ、雪の結晶（樹脂状結晶、針状結晶）の成長を観察します。

- ◇共 催：旭川市教育委員会、北方建築総合研究所
- ◇後 援：旭川市、東海大学
- ◇協 力：(社)北海道開発技術センター、北海道大学 IFES-GCOE 環境教育研究交流推進室
- ◇問合せ先：北方建築総合研究所 居住科学部居住科学グループ 高橋 章弘
E-mail : takahasi@hro.or.jp Tel : 0166-66-4236

2. 「北海道の雪氷」第30号 発刊のお知らせ

■2011年度北海道支部研究発表会での発表論文を掲載した「北海道の雪氷」第30号を10月1日に発刊いたしました。「北海道の雪氷」の電子体は支部ホームページ上にて閲覧・ダウンロードできます。

◇URL : <http://www.seppyo.org/hokkaido/publications/journal/no30>

◇ダウンロード形態：一括ダウンロードまたは論文別ダウンロード

■冊子体（有料）をご希望の方は、支部ホームページの下記サイトから、あるいは下記担当理事にお申し込み願います。

◇URL : <http://glacier.ees.hokudai.ac.jp/journal/>

◇会計担当理事 丹治 和博・小松 麻美（一般財団法人 日本気象協会 東北支局）

Tel : 022-216-4181 FAX : 022-216-4188

◇庶務担当理事 原田 裕介（(独) 土木研究所寒地土木研究所）

Tel : 011-841-1746 FAX : 011-841-9747

3. 「雪氷教育レシピ」のホームページ掲載のお知らせ

■北海道支部50周年記念誌（2009年9月発行）で紹介した「雪氷教育レシピ」を支部ホームページに掲載いたしました。これらは、雪氷体験イベント「雪氷楽会」などで行われている、雪氷を素材とした実験・観察・体験について、主なものを抜粋して紹介したものです。学校教育、環境や雪氷に関わる地域の科学イベント、子供達の自由研究などに活用いただきたいと思います。

◇「雪氷教育レシピ」は下記サイトでご覧になれます。

<http://www.seppyo.org/hokkaido/publications/50th/education>

4. 北海道支部後援行事のご案内

■テーマ：「寒冷地の複合災害 —豪雪と大地震が同時に来たら—」

◇主催者：北見工業大学

◇日 時：2011年11月18日（金）13:30~17:30

◇会 場：ピッツアークホテル（北見市北2条東4丁目）

■テーマ：「科学探検ひろば2012」

◇主催者：サイエンスボランティア旭川、旭川市博物科学館

◇日 時：2012年1月7日（土）~8日（日）

◇会 場：旭川市科学館サイパル（旭川市宮前通東（北彩都あさひかわシビックコア地区））

◎事務局からのお願い

■ニュースレターの送付先を変更する場合は、新しい送付先を nsdKANJI@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp までお知らせ下さい。また、ニュースレターや北海道支部の活動に関するご意見などございましたら、お寄せ下さい。

(社)日本雪氷学会 北海道支部 (HPアドレス : <http://www.seppyo.org/hokkaido/>)

◇事務局：〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目 北海道大学低温科学研究所

Tel : 011-706-7441 Fax : 011-706-7142 E-mail : nsdKANJI@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp

◇ニュースレター連絡先：〒067-0033 江別市対雁2番地の1

北海道電力(株)総合研究所 ネットワーク技術グループ 久保 雅弘 (ニュースレター担当理事)

Tel : 011-385-6302 Fax : 011-385-7553